

最新版 : <http://www.kojima-core.co.jp/report.html>  
 バックナンバー : <http://www.kojima-core.co.jp/backnumber.html>  
 e-mail : [kojima@kojima-core.co.jp](mailto:kojima@kojima-core.co.jp)

## 新築時・更新時

# 専有部の立て管更新

新築時の**KJ・US工法**、更新時の**US・両受けユニット工法**によって、**専有部**の排水立て管を更新することができます。更新の際は立て管を2分割して搬入・施工します。

註) 両受けユニット工法(図は耐火二層管)は、DVLP+MDソケットでも可能です。

なお、プレカット管によって、現場で廃材を発生させないようにし、作業効率の向上を図ります。

下記の施工手順図をご参照下さい。

**新築時**      **更新 1**      **更新 2**

【KJ・US工法】  
 専有部のKJ・US工法、更新時のUS・両受けユニット工法によって、専有部の排水立て管を更新することができます。  
 註) DVLP+MDのソケットでも可能

**専有部更新用**

**US・耐火二層管ユニット工法 配管長 取り出し表**

管径	管長	管径	管長	管径	管長	管径	管長
φ100	2000	φ100	1200	φ100	1070	φ100	1000
φ150	2170	φ150	1370	φ150	1240	φ150	1170

**専有部の排水立て管を更新する方法**

管径	管長	管径	管長
φ100	2000, 1500, 1100	φ150	2170, 1670, 1270

株式会社 小島製作所 図番 08-001-04

### ●関連リンク

2008.5.31号 第200回記念号 更新 排水用立て管継手の清掃・点検・補修もできますは、こちら